

あとがき

1月30・31日の2日間、沖縄で第30回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会が開催されました。沖縄の魅力に誘われて、一般演題数は日耳鼻総会・学術講演会に迫る430題。生憎の寒波でしたが、その分、多くの参加者が会場に留まり30周年に相応しい活気に満ちた学会となりました。耳科学・鼻科学・口腔咽頭科学・喉頭科学に加え、境界領域の顎顔面・頸部・頭蓋底を包括する頭頸部外科学の確立を目指して1990年に設立された本学会は、2009年度から頭頸部がん専門医制度事業、2019年からロボット支援手術の指針・教育プログラム作成、講習会事業を開始し、多くの会員の支持を得て会員数も年々増加し、30年間に大きな飛躍を遂げました。やっぱり皆な手術が大好きなんですね。本学会の益々の発展を祈念いたします。

さて、今月号の特集は超音波検査です。超音波検査は従来から甲状腺や唾液腺の診療に用いられてきましたが、食わず嫌いでここまで距離を置いてきてしまった読者も多いのではないのでしょうか？ スク言う私もその1人でしたが、最近、非常に鮮明な画像が得られるようになり、宗旨替えて自分のブースに置いてリアルタイムで診療に使うようになりました。ということで、本号では「頸部エコーを使いこなす」と銘打って、まず入門編として、今さら聞けない基本的な使い方から、甲状腺疾患・唾液腺疾患・頸部リンパ節・頸部良性疾患について描出のコツと所見の読み方を、応用編として頸動脈エコーや舌がんの深達度測定、超音波ガイド下穿刺吸引細胞診、経皮的エタノール注入療法について、それぞれ第一線でご活躍中のエキスパートに解説していただきました。

超音波診断装置はかつてに比べ随分コンパクトになり、値段も手頃になってきました。勤務医の皆様はもちろんのこと、ご開業の先生方もぜひ、ご一読ください。

(丹生健一)

[編集顧問]

佐々木 好久
坂井 真
八木 聡明
竹中 洋
吉原 俊雄

[編集委員]

小川 郁
丹生 健一
鴻 信義

本誌は1928年に久保猪之吉によって「耳鼻咽喉科」として創刊され、1988年に「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」と改題いたしました。

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第92巻 第3号)
2020年3月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価：本体2,700円＋税

(2020年年間購読料 (増刊号を含む13冊, 送料込))

冊子版/通常 39,660円＋税
冊子版/個人特別割引 36,480円＋税
電子版/個人特別割引 36,480円＋税
冊子＋電子版/個人特別割引 41,480円＋税

「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」ホームページ
<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/>

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710

(担当 鶴淵・安部)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802 (編集室)

E-mail: jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2020, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

・本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

*「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」は株式会社医学書院の登録商標です。